BOSS

取扱説明書

Battery-Powered Stereo Amplifier

CUBE Street II

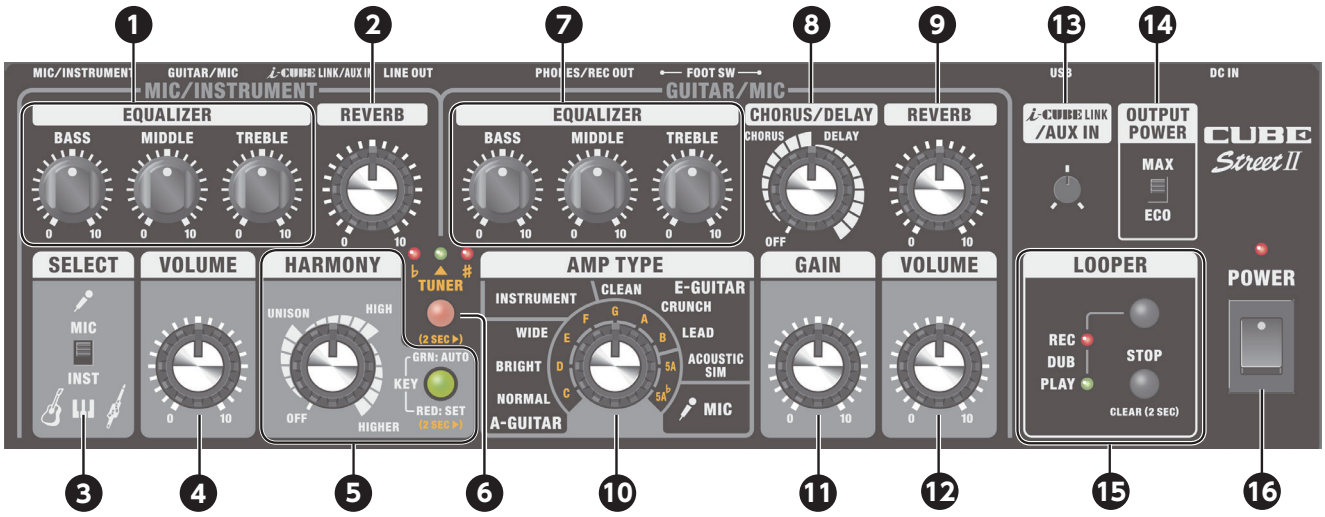
English
日本語
Deutsch
Français
Italiano
Español
Português
Nederlands

本機を正しくお使いいただくために、ご使用前に『安全上のご注意』と『使用上のご注意』（『安全上のご注意』チラシと取扱説明書（P.12））をよくお読みください。
お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

© 2021 Roland Corporation

各部の名称とはたらき

トップ・パネル



MIC/INSTRUMENT チャンネル

❶ EQUALIZER

[BASS] つまみ

低音域の音量を調節します。

[MIDDLE] つまみ

中音域の音量を調節します。

[TREBLE] つまみ

高音域の音量を調節します。

❷ [REVERB] つまみ

リバーブのかかり具合を調節します。

❸ [SELECT] スイッチ

接続した機器に合わせて入力レベルを切り替えます。
マイクを接続するときは「MIC」、アコースティック・ギターやキーボードを接続するときは「INST」に切り替えます。

❹ [VOLUME] つまみ

MIC/INSTRUMENT チャンネルの音量を調節します。

❺ HARMONY

MIC/INSTRUMENT 端子から入力された音声に自然なハーモニー（ハモり）を加えることができます。

[HARMONY] つまみ

ハーモニーのオン／オフ、タイプの切り替えや音量を調節します。つまみ位置によって切り替えて使用できます。

タイプ	説明
UNISON	別の人が同じメロディーを一緒に歌った効果が得られます。
HIGH	+4 度、+3 度を基本とした音を加えます。*1
HIGHER	+6 度、+5 度を基本とした音を加えます。*1

*1 条件により、他のピッチも付きます。

[KEY] ボタン

ハーモニーのキーを設定します（P.6）。

GUITAR/MIC チャンネル

❻ [TUNER] ボタン

ギターをチューニングします（P.6）。

❼ EQUALIZER

[BASS] つまみ

低音域の音量を調節します。

[MIDDLE] つまみ

中音域の音量を調節します。

[TREBLE] つまみ

高音域の音量を調節します。

❽ [CHORUS/DELAY] つまみ

コーラスとディレイを、つまみ位置によって切り替えて使用できます。

タイプ	説明
CHORUS	微妙に揺れる音を加えて、広がりと厚みのある美しい音色に変えるエフェクトです。
DELAY	ディレイの時間と効果が変化します。

❾ [REVERB] つまみ

リバーブのかかり具合を調節します。

⑩ [AMP TYPE] つまみ

アンプのタイプを選びます。搭載のアンプ・タイプは、すべてオリジナルです。

[AMP TYPE] つまみ

アンプ・タイプのバリエーションを切り替えます。

タイプ	説明	
A-GUITAR	アコースティック・ギターを接続するときに選びます。 アコースティック・ギターのボディーの共鳴感を調節します。	
	NORMAL	共鳴感を調節しないダイレクトな音色です。
	BRIGHT	高域まで響くつややかな音色です。
	WIDE	胴鳴りを響かせるふくよかな音色です。
INSTRUMENT	楽器を接続するときに選びます。	
E-GUITAR	エレキ・ギターを接続するときに選びます。	
	CLEAN	透明感のある、クリーンでナチュラルなサウンドが表現できるオリジナル・アンプです。本機のコーラスやリバーブと合わせて使用すると、立体的で広がりのあるサウンドになります。
	CRUNCH	音のひとつひとつが明確でファットなクランチ・サウンドが表現できるオリジナル・アンプです。
	LEAD	厚みのある歪みが表現できるハイゲインのオリジナル・アンプです。
	ACOUSTIC SIM	接続したエレキ・ギターでアコースティック・ギターのサウンドが表現できるオリジナル・アンプです。
MIC	マイクを接続するときに選びます。	

⑪ [GAIN] つまみ

ゲイン（歪みの量）を調節します。

⑫ [VOLUME] つまみ

GUITAR/MIC チャンネルの音量を調節します。

チャンネル共通

⑬ [i-CUBE LINK/AUX IN] つまみ

i-CUBE LINK/AUX IN、USB IN、**Bluetooth**® オーディオの音量を調節します。

※ CUBE STREET Ⅱ自体には、Bluetooth 機能は搭載されていません。別売りの BT-DUAL を取り付けることで、Bluetooth 機能を使用することがきます（P.8）。

⑭ [OUTPUT POWER] スイッチ

スイッチを切り替えると、本体スピーカーの最大音量と電池での使用時間が変わります。

設定	説明
MAX	最大音量は大きくなりますが、使用時間が短くなります。
ECO	最大音量は小さくなりますが、使用時間が長くなります。

⑮ LOOPER

最大 90 秒（モノ）までの演奏内容を録音し、その内容を繰り返し再生させることができます。繰り返し再生に合わせて、別の演奏を重ねて録音（オーバーダビング）することもできます。録音した内容をバックに演奏することができます（P.7）。

※ 工場出荷時は最大 45 秒（ステレオ）です。専用のモバイル機器のアプリを使うことで最大 90 秒（モノ）を選ぶことができます。詳しくは、『ワイヤレスでモバイル機器と接続する』（P.8）をご覧ください。

[LOOPER] ボタン

録音、ループ再生、オーバーダビングを切り替えます。

[STOP] ボタン

録音、再生を停止します。

REC ／ PLAY ／ DUB インジケーター

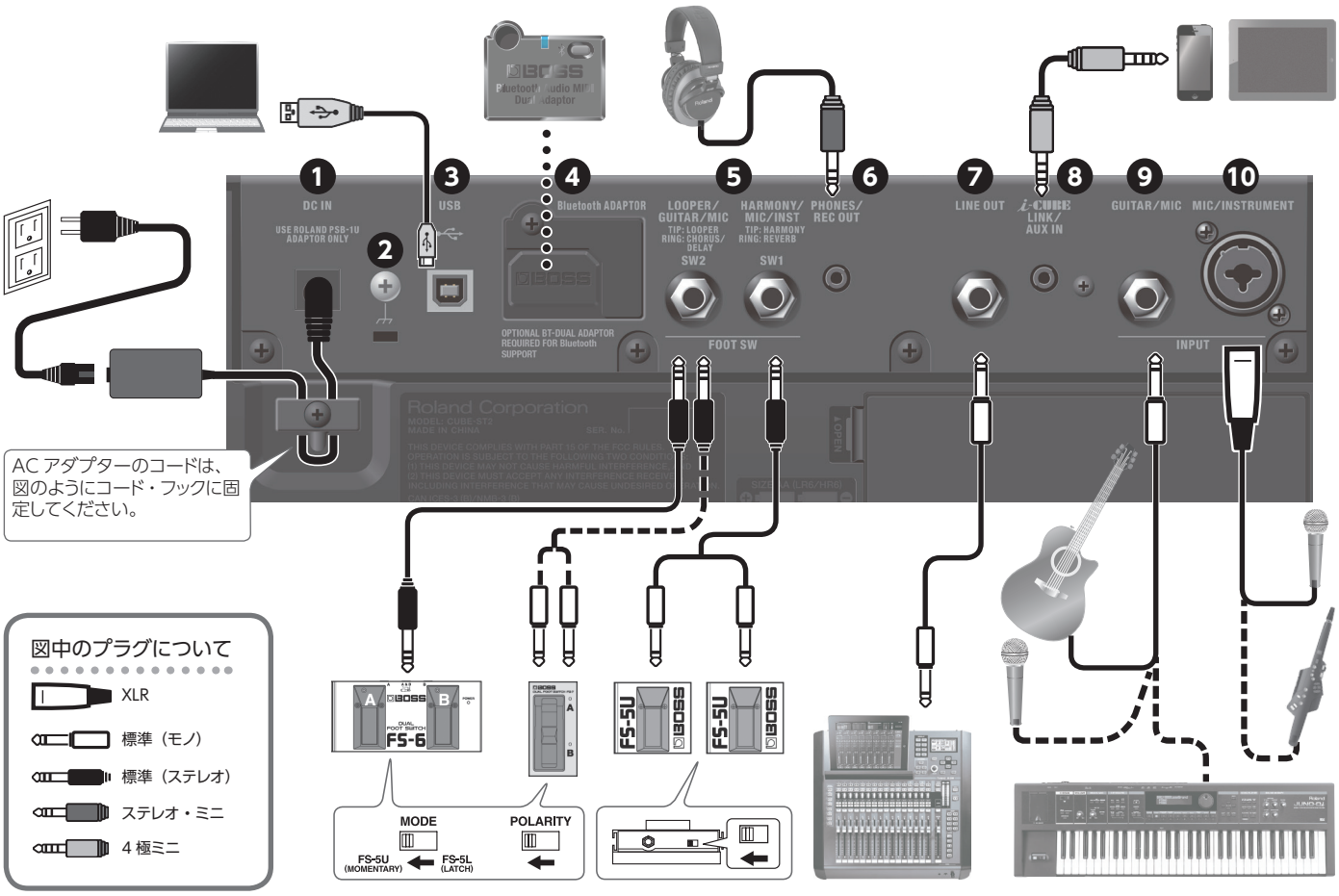
ルーパーの状態を表示します。

⑯ [POWER] スイッチ

本体の電源をオン／オフします。

リア・パネル（接続する）

※ 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞り、すべての機器の電源を切ってください。



1 DC IN 端子

付属の AC アダプターを接続します。

※ AC アダプターは必ず付属のものを使用してください。

2 接地端子

外部アースまたは大地に接地します。

外部機器を接続してノイズが発生したときに、接地することでノイズを軽減させることができます。

3 USB 端子

パソコン、iPad、iPhone で本機の音を再生／録音することができます。

接続するときは、市販の USB B タイプに変換するアダプターやケーブルをお使いください。

CUBE STREET Ⅱでは、OS 標準のドライバーを使用します。専用のドライバーは不要です。

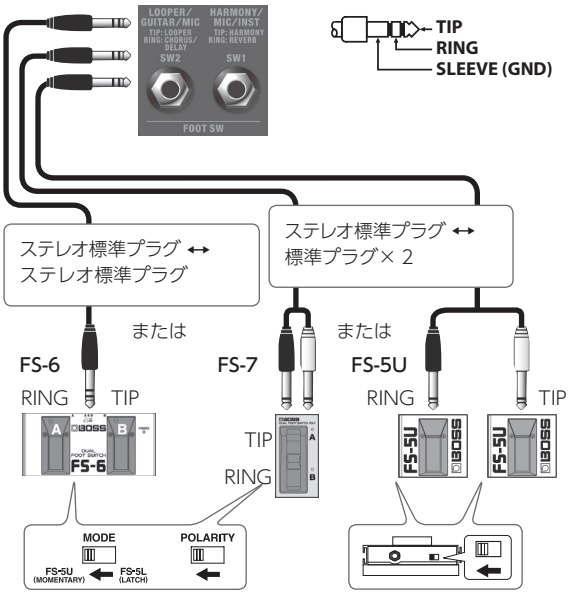
4 Bluetooth ADAPTOR 端子

別売りの BT-DUAL（BOSS Bluetooth® Audio MIDI Dual Adaptor）を接続して、ワイヤレスでスマートフォン／タブレットなどのモバイル機器（以降、「モバイル機器」と表記します）の音楽を再生したり、モバイル機器のアプリからエフェクトをエディットしたりすることができます（P.8）。

5 FOOT SW

フットスイッチ（別売：BOSS FS-6、FS-7 または FS-5U）を接続すると、LOOPER の操作（P.7）や CHORUS、HARMONY などのオン／オフが足元でできるようになります。

※ LOOPER/GUITAR/MIC 端子、HARMONY/MIC/INST 端子のピン配置



LOOPER/GUITAR/MIC 端子接続時

SW2		説明
TIP	LOOPER	LOOPER（P.7）を操作します。
RING	CHORUS ／ DELAY	CHORUS ／ DELAY（P.2）のオン／オフを切り替えます。

HARMONY/MIC/INST 端子接続時

SW1		説明
TIP	HARMONY	HARMONY（P.2）のオン／オフを切り替えます。
RING	MIC ／ INST	MIC/INSTRUMENT チャンネルの REVERB（P.2）のオン／オフを切り替えます。

❻ PHONES/REC OUT 端子

ヘッドホンを接続します。

※ PHONES 端子使用時は、本体のスピーカーは鳴りません。

❼ LINE OUT 端子

本体のスピーカーと同じ音が出力されます。オーディオ･インターフェースやレコーダーと接続し、演奏の録音をしたり、ミキサーに出力したりすることができます。

出力音量は、［VOLUME］つまみで調節します。

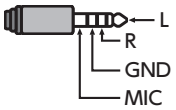
※ LINE OUT 端子はモノ出力です。

❽ i-CUBE LINK/AUX IN 端子

ステレオ・ミニ・タイプのケーブルで、オーディオ・プレーヤーなどの機器を接続し、本体のスピーカーから出力することができます（P.7）。

また、本機に付属のミニ・ケーブル（4 極）で、モバイル機器を接続すると、本機をモバイル機器のオーディオ・インターフェースとして使用することができます。

※ ミニ・ケーブル（4 極）のピン配置



❾ GUITAR/MIC 端子

エレキ・ギター、アコースティック・ギター、キーボードなどの電子楽器、マイクなどを接続します。

❿ MIC/INSTRUMENT 端子

マイクやギター、キーボードなどの電子楽器を接続します（バランス・タイプ）。

※ MIC/INSTRUMENT 端子のピン配置

電池で使用する

本機は、アルカリ電池とニッケル水素電池で使用することができます。電池での使用時間は、電池の種類と［OUTPUT POWER］スイッチの設定で変わります。

電池の種類	OUTPUT POWER スイッチ	使用時間
ニッケル水素電池	MAX	約 10 時間
	ECO	約 14 時間
アルカリ電池	MAX	約 8 時間
	ECO	約 11 時間

※ 時間は目安です。使用状況によって変わります。

※ 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりする恐れがあります。『安全上のご注意』『使用上のご注意』（『安全上のご注意』チラシと取扱説明書（P.12））に記載の電池に関する注意事項を守って正しくお使いください。

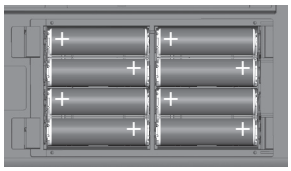
※ 電池駆動のときは、電池が消耗してくると［POWER］スイッチのインジケーターが点滅します。早めに電池を交換してください。

※ 電池の消耗が著しいと、音が歪みやすくなり大音量時に音が途切れることがありますが故障ではありません。このようなときは電池を交換するか、付属の AC アダプターを使用してください。

電池の入れかた

1. リア・パネルの電池カバーをはずします。

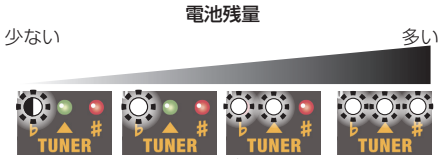
2. 電池の向きを注意して電池を入れます。



電池残量を確認する

1. ［TUNER］ボタンを押しながら、本機の電源を入れます。

バッテリー・チェック・モードになります。



点滅（電池を交換してください。）

※ 電池残量の確認中は、本体スピーカーと LINE OUT 端子、PHONES/REC OUT 端子から音が出なくなります。

2. 電池残量の確認を終えるときは、もう一度［TUNER］ボタンを押します。

電源を入れる／切る

電源を入れる／切るときは、音量を絞ってください。音量を絞っても電源を入れる／切るときに音がすることがありますが、故障ではありません。

1. 本機の［VOLUME］つまみと、本機に接続されている機器の音量が、「0」になっていることを確認します。

2. 本機の電源を入れます。

3. LINE OUT 端子、PHONES/REC OUT 端子に接続されている機器の電源を入れます。

4. 各機器の音量を調節します。

※ 電源を切るときは、接続している他の機器の音量を絞ってから、電源を入れるときと反対の手順で電源を切ります。

便利な機能

ハーモニーのキーを設定する

ハーモニーを付加するためのキーを設定します。

1. [KEY] ボタンを押します。

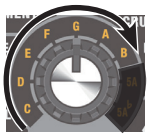
ボタンを押すたびに、以下の 1、2 の順に切り替わります。

	インジケーター	説明
–	消灯	ハーモニーがオフまたは UNISON のときは消灯します。
1	緑点灯（AUTO）	ギターで演奏したコードとコード進行よってハーモニーが加わります。
2	赤点灯（KEY SET）	[AMP TYPE] つまみで設定したキーに合わせてハーモニーが加わります。

手動でキーを設定する

1. [KEY] ボタンを長押しして、キー設定モードにします（赤点滅）。

2. [AMP TYPE] つまみを回して、キー（C ～ B）を設定します。

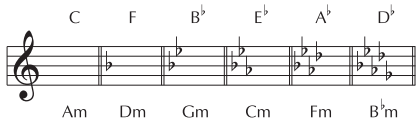


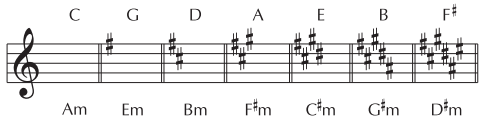
メモ

[KEY] ボタン点滅中に [TUNER] ボタンをダブルクリックするたびに、以下の 1 ～ 3 の順に切り替わります。

	インジケーター	説明
1	♭ 点滅	半音下げ
2	♯ 点滅	半音上げ
3	▲ 点滅	–

※ 下図を参考にして、歌う曲のキー（調）を設定します。
（例）A マイナーの曲を歌う場合は、キーを平行調の「C」に設定します。





3. [KEY] ボタンを押して、キー設定モードを終了します。

※ 設定は電源を切っても記憶されます。

チューナー機能を使う

本機は、弾いた弦に一番近いピッチを自動で判断してチューニングする「クロマチック・チューニング」と、弦ごとに切り替えてチューニングする「マニュアル・チューニング」ができます。

※ チューナー機能の使用中は、MIC/INSTRUMENT チャンネルと GUITAR/MIC チャンネルの音は鳴りません。

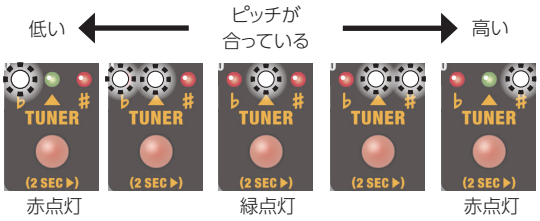
クロマチック・チューニングをする

1. [TUNER] ボタンを押します。

[TUNER] ボタンが点灯します（クロマチック・モード）。

2. チューニングする弦を、開放の単音で弾きます。

3. 緑色のインジケーターが点灯するように、チューニングします。



※ 基準ピッチ：A4=440Hz

※ ピッチが大きく外れているときは、赤色のインジケーターが点滅します。

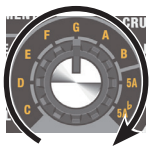
4. チューニングを終えるときは、もう一度 [TUNER] ボタンを押します。

マニュアル・チューニングをする

1. [TUNER] ボタンを長押しします。

[TUNER] ボタンが点滅します
（マニュアル・チューニング・モード）。

2. [AMP TYPE] つまみでチューニングしたい弦名を選び、開放弦を単音で弾きます。



メモ

[TUNER] ボタン点滅中に [TUNER] ボタンをダブルクリックするたびに、以下の 1 ～ 3 の順に切り替わります。

	インジケーター	説明
1	♭ 点滅	半音下げチューニング
2	♯ 点滅	半音上げチューニング
3	▲ 点滅	レギュラー・チューニング

※ 5A はギターの第 5 弦開放です。

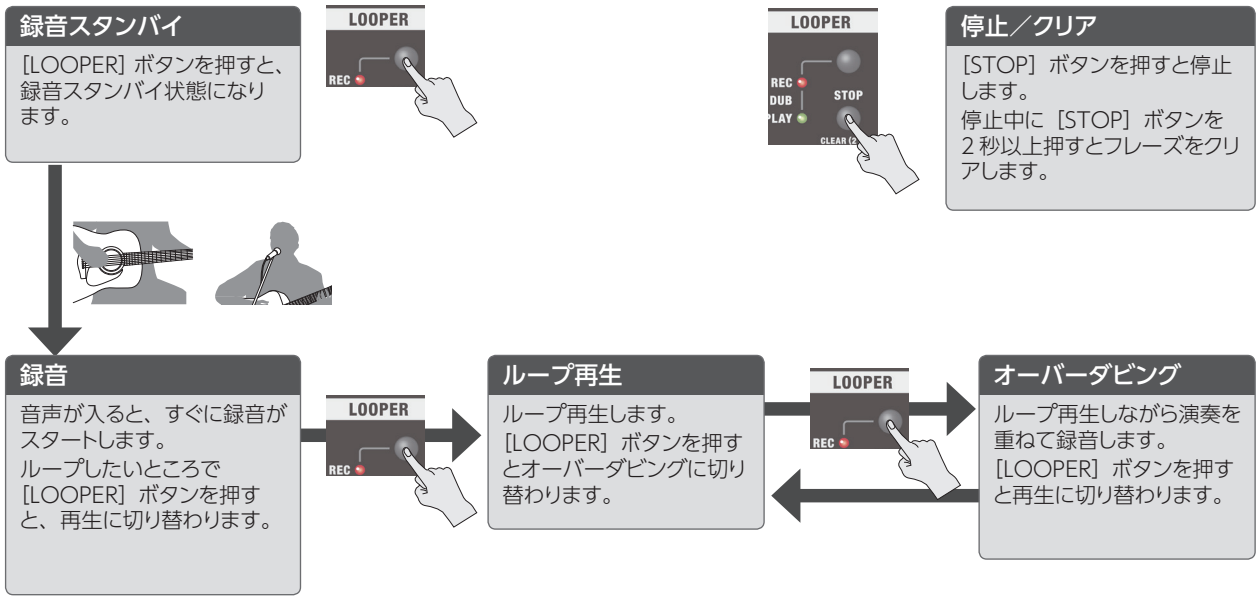
※ 5A ♭はギターの第 5 弦開放の半音下げです。

※ 基準ピッチ：A4=440Hz

3. 緑色のインジケーターが点灯するように、チューニングします。

4. チューニングを終えるときは、もう一度 [TUNER] ボタンを押します。

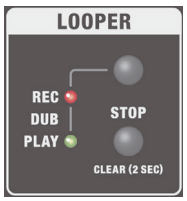
ループーを使う



※ 最大録音時間いっぱいまで録音すると、自動的に再生に切り替わります。

※ 録音時の各チャンネルの音量と同じレベルで録音／再生します。

REC ／ PLAY インジケーターの表示



インジケーター	説明
REC	録音待機状態のときに点滅、録音中は点灯。
PLAY	再生中に点灯、停止時は点滅。
DUB (REC + PLAY)	オーバーダビング時に、REC、PLAY インジケーターが点灯。

フットスイッチを使ったループーの操作

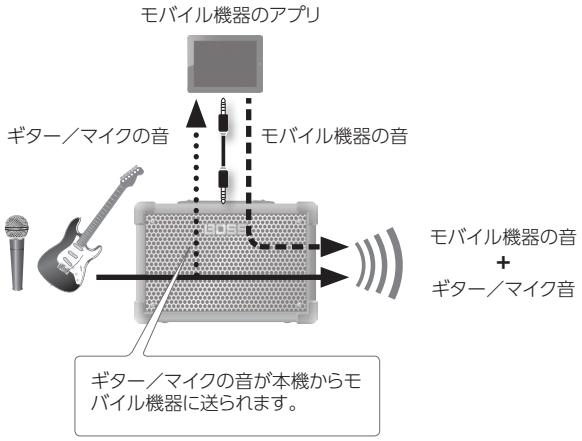
フットスイッチ（別売：FS-5U、FS-6、FS-7）で操作することもできます。

- フットスイッチが接続されているときは、音声入力ではなく、フットスイッチ（TIP）を押すと録音が開始されます。再生、オーバーダビングの操作は［LOOP］ボタンと同様です。
- フットスイッチ（TIP）を 1 秒以内に 2 回押すと、ループーが停止します。
- フットスイッチ（TIP）を 2 秒以上押すとフレーズをクリアします。

モバイル機器と組み合わせて使う（i-CUBE LINK）

「i-CUBE LINK」は、付属のミニ･ケーブル（4 極）でモバイル機器を接続すると、モバイル機器のオーディオを再生しながら本機で鳴らしているギターやマイクの音をモバイル機器に送ることができます。

この機能を使うと、ギターやマイクの音をモバイル機器のアプリで録音／再生したり、ライブ配信したりすることもできます。



i-CUBE LINK の詳細や、i-CUBE LINK が利用できるモバイル機器のアプリについては、弊社ホームページをご覧ください。

https://www.boss.info/jp/

ワイヤレスでモバイル機器と接続する

CUBE STREET Ⅱに別売りの BT-DUAL を取り付けることで、ワイヤレスでモバイル機器の音楽を再生したり、モバイル機器のアプリからエフェクトをエディットしたりすることができます。

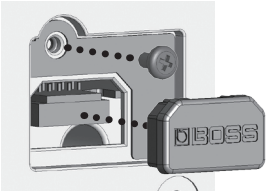
※ CUBE STREET Ⅱ自体には、Bluetooth 機能は搭載されていません。別売りの BT-DUAL を取り付けることで、Bluetooth 機能を使用することがきます。

BT-DUAL を取り付ける

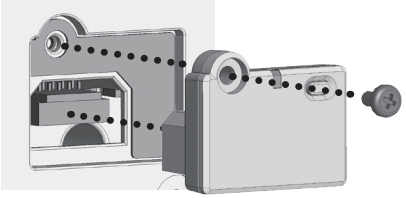
CUBE STREET Ⅱの Bluetooth ADAPTOR 端子に BT-DUAL を取り付けます。

1. CUBE STREET Ⅱの電源を切って、AC アダプターをコンセントから抜きます。

2. リア・パネルの、Bluetooth ADAPTOR 端子のカバーとネジをはずします。



3. BT-DUAL を取り付け、手順 2 ではずしたネジで固定します。



注意

- 必ず Bluetooth ADAPTOR 端子にあるネジを使ってください。他のネジを使うと故障の原因になります。
- 回路部や端子部には手を触れないでください。
- 取り付けを終えたら、正しく取り付けられていることを再度確認してください。

モバイル機器とワイヤレスで接続して音を聞く

Bluetooth® オーディオ機能

Bluetooth オーディオ機能をもったモバイル機器で再生した音楽やミュージック･ビデオを、CUBE STREET Ⅱのスピーカーで聞くことができます。

モバイル機器を登録する（ペアリング）

「ペアリング」とは、使いたいモバイル機器を CUBE STREET Ⅱに登録する（お互いに認証する）ための手続きです。
モバイル機器に保存している音楽データを、ワイヤレスで CUBE STREET Ⅱから再生するための設定をします。

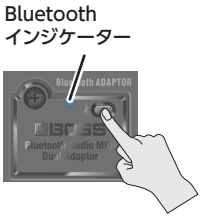
メモ

以下の操作説明は一例です。詳しくは、モバイル機器の取扱説明書をご覧ください。

1. CUBE STREET Ⅱの電源を入れます。

2. 接続したいモバイル機器を CUBE STREET Ⅱ周辺に置きます。

3. Bluetooth インジケーターが高速点滅するまで、BT-DUAL のペアリング・ボタンを長押しします。



4. モバイル機器の Bluetooth 機能をオンにします。

メモ

操作説明は iPhone を使った場合の一例です。詳しくは、モバイル機器の取扱説明書をご覧ください。

5. モバイル機器の Bluetooth デバイス画面に表示されている「CUBE-ST2 Audio」をタップします。

BT-DUAL とモバイル機器がペアリングされます。ペアリングが成功すると、モバイル機器の「ペアリングされた機器」リストに「CUBE-ST2 Audio」が追加されます。

※ 一定時間ペアリングを実行しないと、Bluetooth インジケーターが消灯しペアリング待機状態が解除されます。

ペアリング済みのモバイル機器を接続する

1. BT-DUAL の Bluetooth インジケーターがオフのとき、ペアリング・ボタンを押します。

2. モバイル機器の Bluetooth 機能をオンにします。

メモ

- 上記の操作で接続ができなかった場合は、モバイル機器の Bluetooth デバイス画面に表示されている「CUBE-ST2 Audio」をタップしてください。
- 切断するときは、BT-DUAL のペアリング・ボタンを押して Bluetooth インジケーターを消灯するか、モバイル機器の Bluetooth 機能をオフにします。

音量を調節する

1. モバイル機器で音量を調節します。

Bluetooth オーディオの音量を調整します。

2. CUBE STREET Ⅱの［i-CUBE LINK/AUX IN］つまみを回します。

［i-CUBE LINK/AUX IN］つまみは、Bluetooth オーディオ、USB 端子に接続している機器の音量、i-CUBE LINK/AUX IN 端子に接続しているモバイル機器の音量を兼用しています。
［i-CUBE LINK/AUX IN］つまみを回すと、Bluetooth オーディオの音量が変わるだけでなく、各端子に接続している機器の音量も変わります。

※ i-CUBE LINK OUT の音量は変わりません。

モバイル機器のアプリから CUBE STREET Ⅱを操作する

アプリ CUBE STREET Ⅱ Editor を使って、エフェクトをエディットしたり、本機の設定を保存したりすることができます。
CUBE STREET Ⅱ Editor の詳細については、ボスのホームページをご覧ください。
https://www.boss.info/jp/

アプリと接続する

モバイル機器のアプリを使えるようにする設定をします。

※ アプリと接続するときは、モバイル機器の Bluetooth 設定ではなく、アプリ内の設定から接続します。

1. **CUBE STREET Ⅱの電源を入れます。**

2. **接続したいモバイル機器を CUBE STREET Ⅱ周辺に置きます。**

3. **モバイル機器の Bluetooth 機能をオンにします。**

※ Bluetoothオーディオに接続していると、BT-DUALのBluetoothインジケーターが点灯します。この時点では、アプリとの接続は完了していないためご注意ください。

メモ

操作説明は iPhone を使った場合の一例です。詳しくは、モバイル機器の取扱説明書をご覧ください。

4. **アプリ内の設定から、CUBE-ST2 MIDI と接続をします。**

注意

モバイル機器の Bluetooth 設定に表示されている「CUBE-ST2 MIDI」をタップしないでください。

Bluetooth 機能を無効にする

BT-DUAL とモバイル機器の Bluetooth 接続を切るとき、Bluetooth 機能を無効にします。
モバイル機器と Bluetooth 接続しないときは、電池での駆動時間を長持ちさせるため、Bluetooth 機能を無効にしておくことをおすすめします。

1. **BT-DUAL のペアリング・ボタンを押します。**

Bluetooth インジケーターは消灯します。

故障かな?と思ったら（Bluetooth 機能に関するトラブル）

症状	確認事項／対策		ページ
モバイル機器の Bluetooth デバイス欄に、「CUBE-ST2」が表示されない	Bluetooth 機能が無効になっていませんか?	BT-DUAL のペアリング・ボタンを押すと、Bluetooth 機能が有効になります。 Bluetooth オーディオ： 「CUBE-ST2 Audio」というデバイスが現れます。 アプリに接続： 「CUBE-ST2 MIDI」というデバイスが現れます。 CUBE STREET Ⅱ Editor などのアプリ内の設定から確認できます。	P.8
Bluetooth オーディオに接続できない	モバイル機器の Bluetooth デバイス欄に「CUBE-ST2」が表示されている場合	モバイル機器の Bluetooth 設定で、デバイスの登録を一時的に解除してから、Bluetooth 機能を「Off」→「On」し、ペアリングし直してしてください。	P.8
	モバイル機器の Bluetooth デバイス欄に「CUBE-ST2」が表示されていない場合	モバイル機器の Bluetooth 機能をオフ → オンしてから、CUBE STREET Ⅱからペアリングを開始し、ペアリングし直してください。	
アプリに接続できない	モバイル機器に登録されている「CUBE-ST2 MIDI」を解除してから、モバイル機器の Bluetooth 機能をオフ → オンし、アプリ内（CUBE STREET Ⅱ Editor）の設定から接続してください。		P.9
モバイル機器の Bluetooth 設定画面に表示された「CUBE-ST2 MIDI」をタップしたが、アプリと接続できない	モバイル機器の Bluetooth 設定ではなく、アプリ内（CUBE STREET Ⅱ Editor）の設定から接続してください。		
BT-DUAL のペアリング・ボタンを押したが、アプリに接続できない	BT-DUAL のペアリング・ボタンを押しただけでは接続できません。 モバイル機器の Bluetooth 設定で、Bluetooth 機能をオンにしてから、アプリ内（CUBE STREET Ⅱ Editor）の設定で接続してください。		
ペアリングしたモバイル機器がつながらない	接続してもすぐに切れてしまうときは、モバイル機器の Bluetooth スイッチを一時的にオフにし再度オンにすると、接続される場合があります。		

メモ

内容を確認しても解決しないときは、ボスのサポート・ページをご覧ください。
https://www.boss.info/jp/support/

工場出荷時の設定に戻す

本体に記憶した設定を、工場出荷時の設定に戻します（ファクトリー・リセット）。

メモ

CUBE STREET Ⅱ Editor で、本体に記憶した設定をモバイル機器にバックアップすることができます。
設定を保存しておきたいときは、CUBE STREET Ⅱ Editor でバックアップしてください。

1. **[STOP] ボタンを押しながら電源を入れます。**

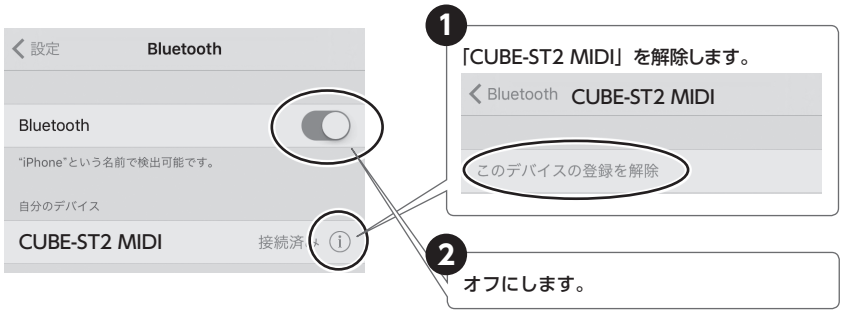
REC → PLAY インジケーターの順に、繰り返し点滅します。点滅が終了したら本体すべての設定が工場出荷時の状態に戻ります。

注意

ファクトリー・リセットの実行中は電源を切らないでください。

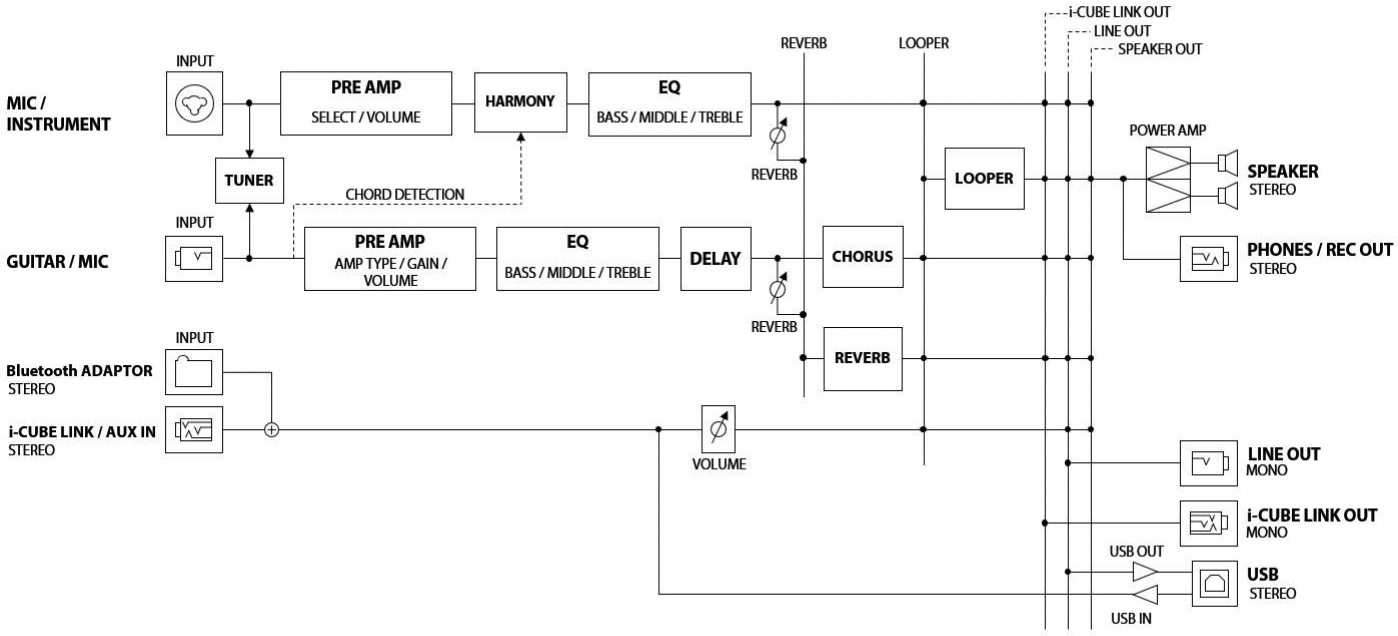
ペアリング済みの iOS デバイスを使うときのご注意

ファクトリー・リセットを実行したあとは、以下の操作が必要です。



詳しくは、iOS デバイスの取扱説明書をご覧ください。

ブロック・ダイアグラム



主な仕様

定格出力	10W（5W＋5W）
規定入力レベル	MIC/INSTRUMENT INPUT：-40dBu（2kΩ）／-20dBu（11kΩ） GUITAR/MIC INPUT：-10dBu（1MΩ） i-CUBE LINK/AUX IN：-20dBu（15kΩ）
規定出力レベル	LINE OUT：-10dBu（MONO）
スピーカー	16cm（6.5 インチ）×2
コントロール	[POWER] スイッチ [OUTPUT POWER] スイッチ（MAX、ECO） [LOOPER] ボタン [STOP] ボタン ＜MIC/INSTRUMENT＞ [SELECT] スイッチ（MIC、INST） [VOLUME] つまみ [HARMONY] つまみ [KEY] ボタン [BASS] つまみ [MIDDLE] つまみ [TREBLE] つまみ [REVERB] つまみ ＜TUNER＞ [TUNER] ボタン ＜GUITAR/MIC＞ [AMP TYPE] つまみ（NORMAL、BRIGHT、WIDE、INSTRUMENT、CLEAN、CRUNCH、LEAD、ACOUSTIC SIM、MIC） [GAIN] つまみ [VOLUME] つまみ [BASS] つまみ [MIDDLE] つまみ [TREBLE] つまみ [CHORUS/DELAY] つまみ（CHORUS、DELAY） [REVERB] つまみ ＜i-CUBE LINK/AUX IN＞ [i-CUBE LINK/AUX IN] つまみ
インジケーター	POWER TUNER KEY REC PLAY
接続端子	＜INPUT＞ MIC/INSTRUMENT 端子：コンボ・タイプ（XLR、TRS 標準）、バランス GUITAR/MIC 端子：標準タイプ i-CUBE LINK/AUX IN 端子：4 極ミニ・タイプ ＜OUTPUT＞ LINE OUT 端子：標準タイプ PHONES/REC OUT 端子：ステレオ・ミニ・タイプ ＜FOOT SW＞ SW1 HARMONY/MIC/INST 端子：TRS 標準タイプ SW2 LOOPER/GUITAR/MIC 端子：TRS 標準タイプ Bluetooth ADAPTOR 端子：専用タイプ USB 端子：USB B タイプ DC IN 端子
電源	AC アダプター（DC9V） アルカリ電池（単 3 形）×8 ニッケル水素電池（単 3 形）×8
消費電流	390mA

連続使用時の電池寿命	＜OUTPUT POWER スイッチが MAX のとき（最大出力：10W）＞ アルカリ電池：約 8 時間 ニッケル水素電池：約 10 時間（※ 1） ＜OUTPUT POWER スイッチが ECO のとき（最大出力：5W）＞ アルカリ電池：約 11 時間 ニッケル水素電池：約 14 時間（※ 1） ※ 1：容量 2,500mAh のニッケル水素電池を使用した場合の時間です。 ※ 電池の仕様、容量、使用状態によって異なります。
外形寸法	414（幅）×285（奥行）×255（高さ）mm
質量	4.4kg（AC アダプターを除く）
付属品	取扱説明書 「安全上のご注意」チラシ AC アダプター 電源コード ミニ・ケーブル（モバイル機器用、4 極ミニ・タイプ） 保証書
別売品	BOSS Bluetooth® Audio MIDI Dual Adaptor：BT-DUAL キャリング・ケース：CB-CS1 フットスイッチ：FS-5U、FS-6、FS-7

※ 0dBu＝0.775Vrms

※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。

安全上のご注意

⚠ 警告

付属の AC アダプターを AC100V で使用する

AC アダプターは、必ず付属のものを、AC100V の電源で使用してください。

付属の電源コードを使用する

電源コードは、必ず付属のものを使用してください。また、付属の電源コードを他の製品に使用しないでください。

BT-DUAL を取り付ける前に電源を切る

BT-DUAL を取り付ける前に、CUBE STREET Ⅱの電源を切って AC アダプターをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

小さな部品はお子様の手の届かないところに置く

下記の部品はお子様が誤って飲み込んだりすることのないよう手の届かないところへ保管してください。

- 取りはずしが可能な部品

  Bluetooth ADAPTOR 端子のカバー、ネジ (P.8)

接地端子の取り扱いに注意する

接地端子ネジは、お子様が誤って飲み込んだりすることのないよう取りはずした状態で放置しないでください。再度ネジを取り付ける際は、ゆるんではずれないように確実に取り付けてください。

⚠ 注意

やけどしないように注意する

使いかたによっては電池が高温になることがありますので、やけどしないよう注意してください。

使用上のご注意

電源について

- AC アダプターは、インジケーターのある面が上になるように設置してください。AC アダプターをコンセントに接続すると、インジケーターが点灯します。

電池について

- 電池の消耗が著しいと、音が歪みやすくなり大音量時に音が途切れることがありますが故障ではありません。このようなときは電池を交換するか、付属の AC アダプターを使用してください。
- 電池で使用する場合は、アルカリ電池、ニッケル水素電池を使用してください。

設置について

- 設置条件（設置面の材質、温度など）によっては、本機のゴム足が設置した台などの表面を変色または変質させることがあります。

修理について

- 当社では、本機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打切後 6 年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。なお、保有期間を過ぎたあとでも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店、またはローランドお客様相談センターにご相談ください。

その他の注意について

- 抵抗入りの接続ケーブルは使用しないでください。

知的財産権について

- 第三者の著作物（音楽作品、映像作品、放送、実演、その他）の一部または全部を、権利者に無断で録音、録画、複製あるいは改変し、配布、販売、貸与、上演、放送などを行うことは法律で禁じられています。
- 第三者の著作権を侵害する恐れのある用途に、本製品を使用しないでください。お客様が本製品を用いて他者の著作権を侵害しても、当社は一切責任を負いません。
- **Bluetooth**®のワードマークは、**Bluetooth** SIG, Inc. が所有する登録商標であり、ローランドはこのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- 本製品には、第 3 者のオープンソースソフトウェアが含まれています。
  Copyright (c) 2009-2017 ARM Limited. All rights reserved.
  Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");
  You may obtain a copy of the License at
  http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0
- 本製品は、T-Engine フォーラム（www.tron.org）の T-License 2.0 に基づき μT-Kernel ソースコードを利用しています。
- 文中記載の会社名および製品名などは、各社の登録商標または商標です。
- Roland、BOSS は、日本国およびその他の国におけるローランド株式会社の登録商標または商標です。

お問い合わせの窓口

ホームページをご覧ください

Q&A、チャットサポート、メール、電話でのお問い合わせ

Roland製品

https://roland.cm/roland_support

BOSS製品

https://roland.cm/boss_support

'21. 04. 01 現在

ローランド株式会社

〒431-1304 静岡県浜松市北区細江町中川 2036-1